

2月下旬  
発売予定

# エネルギー デジタル化の未来

江田健二 [著]

目次より

はじめに

## 第1章

電力自由化の背景 なぜ日本は自由化に踏み切ったか

電力自由化の影響（個人）

電力自由化の影響（法人）

他業界での自由化（民営化）の効果

電力自由化が魅力的でないと思われがちな3つの理由

エネルギービジネス第2章の始まり

デジタル化された通信分野

25年前だったら夢のような話

通信分野で発展した3つの階層① インフラ・ネットワーク層

通信分野で発展した3つの階層② ハード・ソフトウェア層

通信分野で発展した3つの階層③ コンテンツ層

通信分野で発展した3つの階層がもたらしたもの

電力自由化で起こりつつある予兆

気づき始めている先進企業

コラム 通話が無料になっても収益が増える通信ビジネスの仕組み

## 第2章

インフラ・ネットワーク層：スマートメーター

スマートメーターデータを活用がビジネスチャンスとなる

インフラ・ネットワーク層：ワイヤレス充電

ニーズが高まるワイヤレス充電

インフラ・ネットワーク層：ブロックチェーン

電力業界にも影響を与えるブロックチェーン技術

ハード・ソフトウェア階層：電気自動車

ハード・ソフトウェア階層：蓄電池

電気自動車・蓄電池の未来

ハード・ソフトウェア階層：エネルギーハーベスティング技術

電気も集中から分散へ

コンテンツ階層：IoT

コンテンツ階層：ロボット、ドローン

電気の利用情報が資産となる時代

変化の途中にある電気の世界

## 第3章

ビジネスチャンスの見つけ方

事例の紹介① インフラ・ネットワーク階層

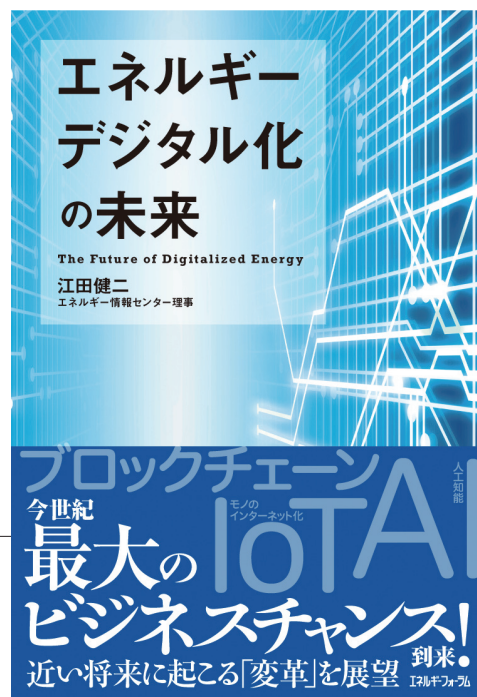
事例の紹介② ハード・ソフトウェア階層

インタビュー ㈱音力発電 代表取締役 速水浩平氏

事例の紹介③ コンテンツ階層

コラム ライフスタイルを豊かにする電力とIoTの可能性

おわりに



定価：1200 円（本体）

四六判・並製・120 頁

### 著者プロフィール

富山県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、アンダーセンコンサルティング（現：アクセンチュア）に入社。2005 年に起業したのち、RAUL（ラウル）社を設立。一般社団法人エネルギー情報センター理事、一般社団法人エコマート運営委員、一般社団法人 CSR コミュニケーション協会理事、現職。「環境・エネルギーに関する情報を客観的にわかりやすく広く伝えること」「デジタルテクノロジーとエネルギー・環境を融合させた新たなビジネスを創造すること」を目的に執筆・講演活動などを実施。主な著書に『3 時間でわかるこれからの電力業界 ―マーケティング編― 5 つのトレンドワードで見る電力ビジネスの未来』（2016 年、good. book）、Amazon ベストセラー第 1 位（エネルギー一般関連書籍部門）となった『かんたん解説!! 1 時間でわかる 電力自由化 入門』（2015 年、インプレス R&D）など。

**今世紀最大のビジネスチャンス到来!?**  
**IoT (モノのインターネット化)、AI (人工知能)、**  
**ブロックチェーンー**  
**近い将来に起こる「変革」を展望**